

記入日 2022 年 1 月 31 日

一般社団法人日本薬学生連盟 2023 年度執行部立候補申請書

立候補者氏名	岡田 芹奈
立候補する役職	財務統括理事
大学/学部/学科	名城大学/薬学部/薬学科
学年	2 年
所属	財務部・外務部・国際渉外部・交換留学委員会・地域連携委員会・公衆衛生委員会
日本薬学生連盟 での活動経歴	2022 年 2 月 日本薬学生連盟 入会 外務部・財務部・国際渉外部・地域連携委員会 所属 2022 年度 交換留学委員会・公衆衛生委員会 所属
立候補動機	<p>私はもともと、「様々な大人の方と関わりたい」という思いから、当団体への入会をしました。活動をしていく中で財務部では、様々な企業様とのつながりを得られ、ビジネスマナーも学べることがわかり、これは自身の成長にもつながると考えました。個人的にいくつかの企業様の見学もしており、その中で学校生活では学びきれないことが多くあることを知ることができました。踏み出すきっかけの1つに団体の同級生や先輩・後輩の影響があり、今後は私も誰かの背中を押せるようになりたいと思うようになりました。</p> <p>また、今までの財務統括理事は、関東の方がほとんどであったということをお聞きしています。前任者の推薦と、東海生まれ東海住みであるということを生かし、さらに団体の規模を広げられたらと思い、立候補させていただきました。</p>
問題点と改善案	<p>[問題点]</p> <ul style="list-style-type: none">・スタッフ動員できない・イベントのマンネリ化・スタッフの在り方(イベント、財務手続き系をする) <p>[改善案]</p> <ul style="list-style-type: none">・スタッフの動員について 先方との日程調整を早めに行い、日程の開示を行うようにします。また、イベント内容を伝えるのは勿論、共催企業様の特徴や参加した人の感想も伝えるようにし、関心をもっと持ってもらえるようにします。・イベントのマンネリ化について スタッフの意見を積極的に企業に提案できるようにします。そのためにも、定期的などのような話を聞きたいかや何を体験したいかについて、ミーティングなどでスタッフに意見を求めるようにしようと考えています。・スタッフの在り方について スタッフは、上記の通り、みんながどのようなことを知りたいかをリサーチするために必要だと考えています。イベントを盛り上げるためにはさらなる意見を集める必要があると考えるため、定期的にアンケートをできたらと思っています。
活動計画	4, 5 月 企業ご挨拶 以後 共催イベント
所信	<p>日本薬学生連盟は「やりたい・知りたい」を繋いでくれる団体であると感じています。特に財務部での企画を通じて、インターンはハードルが高いな...と思っていたところに、企業見学に踏み出す勇気をもらいました。特に低学年にとって、自分の将来像を絞るのは勿論、社会人と話をすることに抵抗を感じる人も多いと思います。そのような人たちの第 1 歩を応援したいです。</p> <p>また企業様との共催イベントでは私自身、学生同士ではあまり感じられない自身の成長を感じられています。知識の広がりを感じられるのは、やはり現場ならではの経験だと考えています。企業様とは先輩方から受け継いできたつながりを大切にしつつ、同時にこれを共有していけたらと思っています。</p> <p>また東海にいてることを活かして、団体に還元出来たらと思っています。具体的には、来年度はこれまで以上に当団体の活動に時間を当てられるため、その時間を使って、特に地</p>



一般社団法人日本薬学生連盟(APS-Japan)

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 3 丁目 39-12 ウェストビル 1 階

Email: apsjapan@apsjapan.org HP: <https://apsjapan.org>

元の企業様にまずは当団体のことを認知していただき、つながりを作れたらと考えています。また地元企業を通じて、東海の同学部に通っている学生への輪につなげていけたらと考えています。